

第2回道路啓開時における路上車両移動技術研究会資料より(一部修正)

想定した被災状況における既存車両移動機材・技術の適応性

1. 既存の車両移動機材の種類と特徴・課題

既存の車両移動として使用されている機材は、以下の4種類である。



大型レッカー車

写真提供: 全日本高速道路レッカー事業協同組合



中型レッカー車

写真提供: 全日本高速道路レッカー事業協同組合

レッカー車



小型レッカー車

写真提供: (一)日本自動車連盟

フォークローダー(イメージ)



フォークリフト

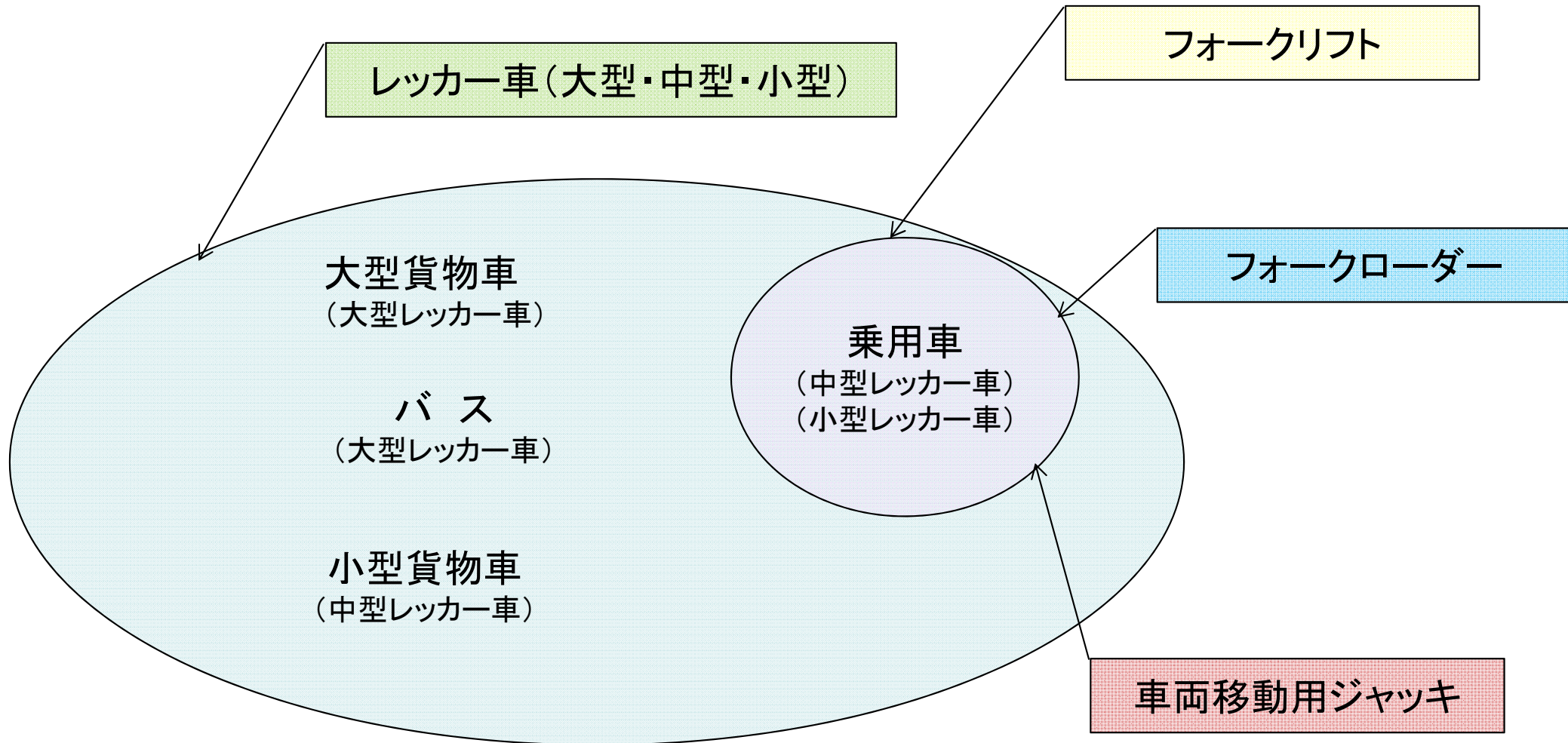


車両移動用ジャッキ



2. 既存車両移動機材の車種別適応性

- レッカー車は、全ての車種の移動に対応可能。
- フォークリフト、フォークローダー、車両移動用ジャッキは、乗用車のみ対応可能



倒壊等道路啓開に支障となる電柱移動の流れ

○大規模震災で、電柱が倒壊・傾斜したことにより、道路啓開作業に障害を起こした場合の
処理方法

道路パトロール
により発見

電柱所有者へケーブル撤去を依頼(営業所)
※電柱所有者不明の場合は東電・NTTへ連絡

企業からの報告

電柱所有者が添架企業へ撤去連絡
※民地電柱・ケーブルについては道路管理者が把握していないため

外部からの報告

添架企業現場到着

東京電力(株)が電気切断、ケーブル撤去
通信事業者が通信切断、ケーブル撤去

ケーブル撤去確認・電柱移動

路上車両が関係している場合は「車両を移動」

緊急通行車両の
通行を確保

